

大隅地域感染症情報

第21週報 (令和6年5月20日～令和6年5月26日)

発行：大隅地域振興局保健福祉環境部（鹿屋保健所）発行日：令和6年6月3日

【問い合わせ先】TEL:0994-52-2106 FAX:0994-52-2110 メール:oozumi-sippeii@pref.kagoshima.lg.jp

県内に手足口病流行発生警報発令中！

○定点把握疾患

鹿屋保健所管内では、咽頭結膜熱の定点当たり報告数が流行発生警報域の状況が続いており、感染性胃腸炎の報告数も増加しています。また、志布志保健所管内では、COVID-19の報告数が増加しています。流水や石けんによる手洗いを行い、基本的な感染症対策に努めましょう。

<定点当たり報告数>

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			18週	19週	20週	21週	18週	19週	20週	21週	21週	20週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	2.25	1.50	0.50	0.38	0.00	0.00	0.00	0.25	0.33	0.58
COVID-19	-	-	5.50	2.75	5.38	4.50	1.50	1.25	2.00	5.00	4.67	4.73
RSウイルス感染症	-	-	2.60	2.20	2.40	2.80	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	1.75
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	2.60	1.60	2.40	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.14	1.84
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	2.20	3.20	3.60	3.40	0.50	0.50	0.00	0.00	2.43	4.00
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	4.40	4.40	7.60	7.80	0.00	0.00	0.00	0.00	5.57	6.08
水痘	2.00/1.00	1.00	0.40	0.20	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.24
手足口病	5.00/2.00	-	1.60	1.80	3.80	2.80	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	6.04
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
突発性発疹	-	-	0.80	0.60	0.60	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.39
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	0.20	1.20	1.00	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.29	0.43
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						-
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00						0.29
細菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.42
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
COVID-19 入院患者(人)	-	-	2	5	1	2	1	0	1	2	-	

<注目すべき感染症>

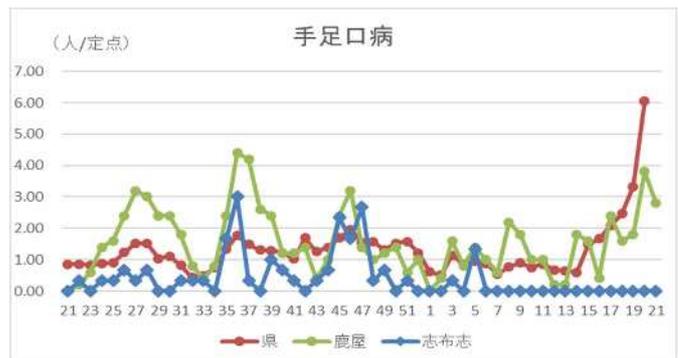
・手足口病

鹿屋保健所における患者報告数は、前週より5人少ない14人(定点当たり2.80)、志布志保健所における患者報告数は0人でした。

年齢別では、6～11ヶ月(5人)、1歳(5人)、2歳(2人)、0～5ヶ月(1人)、5歳(1人)の順に多くなっています。引き続き、基本的な手洗い・うがいを行い、感染予防に努めましょう。

■ 警報基準値以上

■ 注意報基準値以上



○全数把握疾患

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	結核 1例	該当なし
三類感染症	該当なし	該当なし
四類感染症	該当なし	該当なし
五類感染症	該当なし	該当なし

*速報値であり、後日修正になる可能性があります。

○学校における感染症による出席停止の状況 5/20～5/26

鹿屋保健所管内の COVID-19 による出席停止は、前週より 15 人多い 21 人が報告されました。

志布志保健所管内の COVID-19 による出席停止は、前週より 1 人少ない 2 人が報告されました。

鹿屋保健所内(21 週)

	COVID-19
鹿屋市	18
東串良町	2
肝付町	1

志布志保健所内(21 週)

	溶連菌感染症	COVID-19
曾於市	1	1
大崎町		1

*システムを使用している学校等で、出席停止を命じた日別の人数

(出典：学校等欠席者・感染症情報システム)

★今週の TOPIC★ 6/1～6/7はHIV検査普及週間です



➤エイズ (AIDS) とは

エイズは、HIV (ヒト免疫不全ウイルス) に感染することによっておこる病気です。HIV は免疫の中心であるヘルパーTリンパ球 (CD4細胞) という白血球などに感染します。HIVに感染すると、通常6～8週間経過して、血液中にHIV抗体が検出されます。感染から数週間以内にインフルエンザに似た症状が出るがありますが、この症状からはHIVに感染しているかどうかを確認することはできません。HIV検査を受けることではじめて感染

の有無を確認することができます。また、ウィンドウ期と呼ばれる期間は、感染していても検査結果に反映されない可能性があることから、感染機会から3ヶ月以上経過した時期に検査を受けることが推奨されます。HIV感染後、自覚症状のない時期が数年続き、さらに進行すると、病気とたたかう抵抗力 (免疫) が低下し、日和見感染症などを発症するようになってしまいます。抵抗力が落ちることで発症する疾患のうち、代表的な23の指標となる疾患が決められており、これらを発症した時点でエイズ発症と診断されます。現在はさまざまな治療薬が出ており、きちんと服薬することでエイズ発症を予防することが可能になっています。

➤感染経路について (主に以下の3つの経路により感染します。)

◎性行為による感染 (コンドームを正しく使用することで予防が可能です。)

◎血液を介しての感染

◎母親から赤ちゃんへの母子感染 (日本では、お母さんがHIV感染症の治療薬を飲むことや母乳を与えないことで、赤ちゃんへの感染を1%以下に抑えることができます。)

➤参考

エイズ予防情報ネット <https://api-net.jfap.or.jp/edification/week/index.html>



保健所では以下の日程で、平日夜間検査を実施します！

保健所では、エイズ・HIVに関する正しい知識等の普及と感染者・患者の早期発見のため、平日夜間エイズ相談・検査を実施します。

◎鹿屋保健所 6月6日 (木) 17時～19時

検査予約×切 6月5日 (水) 17時 電話：0994-52-2106

◎志布志保健所 6月3日 (月) 17時～19時

検査予約×切 5月31日 (金) 17時 電話：099-472-1021